



地域社会への貢献として、波田の4か所の保育園児、波田児童センターの小学生、波田にある梓川高校の高校生に稲作の農業体験を実施いたしました。同窓会で水田を借上げ、コシヒカリとモチヒカリを作付けし、刈取りした稲のは

- ①地域社会への貢献
- ②世界平和への貢献
- ③会員への記念品配布

松本県ヶ丘高校同窓会波田支部は、令和元年に支部設立30周年記念事業として、

波田支部

波田支部長

高19回 中野悦実



同窓会 支部便り

ぜ掛け体験をしてもらいました。

脱穀した米は、保育園では誕生会と餅つき会に、小中学生には給食食材として、高校生はフードデザートを選択している学生の調理実習で使用していただきました。

世界平和への貢献として、世界の最貧国といわれている「後発開発途上国」アフリカのマリ共和国の子ども達にJAを通じ国際協力支援米を送りました。世界では8億人以上が栄養不足や飢えに苦しんでおり、その半分が子ども達とされています。食糧物を求めての略奪や紛争が大きな原因となっており、支援米を送ることで少しでも世界の平和が進むことを願っています。

会員への記念品としては、大信州酒造さんのご協力を得、波田支部のオリジナル記念ラベルを貼付した清酒を、会員全員に配布致しました。
記念事業のために、10年間会費から積み立てを行い財源を作り、また松本市の地産地消食育推進事業の補助金を活用させていただきました。

並柳支部

並柳支部長

高7回 有賀睦夫



令和2年2月19日 支部新年会

松本市並柳出身で元県陵同窓会長・有賀正(高2回)元松本市長・故人)氏の遺志も受け、平成30年11月、県陵創立100周年記念事業成就への支援・協力を主旨とし、更に地域在住の県陵同窓相互の交誼と親睦を図ることを目的とする「県陵同窓会並柳支部(以後同会)発足準備会を、発起人代表・有賀睦夫(高7回)氏、世話人代表・青森信之(高22回)ら並柳在住同窓生有志8名を以て開催。

翌令和元年5月、地域在住同窓生約100名(参考までに地域内年代別同窓生数を別記)に対し、同会発足の主旨と発足会開催についての案内状を配布したところ、FAX・メール等により約半数の方より返信を頂戴し、同年7月6日に割烹「深志荘(女将の妹さんが同窓生・故人)にて、

地域内年代別同窓生数

(令和元年現在)

年代	男性	女性	計
80代以上	5	1	6
70代	4	2	6
60代	15	2	17
50代	8	6	14
40代	9	5	14
30代	12	8	20
20代以下	12	10	22
合計	65名	34名	99名

新生の支部ゆえ、今後は支部の拡充・継続に努める所存ではございますが、同窓生各位の一層のご理解やご支援・ご鞭撻等をお願い申し上げます。

(青森信之・記)

信州七福神・吉祥仁王様の下駄

曹洞宗

吉祥山東光寺

東堂 若宮 昭三(中20回)
 住職 若宮 昭文(高29回)
 若宮 善治(高3回・故人)
 清水 智明(高5回・旧姓若宮)
 倉科 智幸(高29回・旧姓若宮)

〒399-8303 安曇野市穂高2721
TEL(0263)82-2056 FAX(0263)82-9788

伝える、伝わる。あなたの想いを届けるパートナー。

創業明治43年



浅川雅史(高11回)
浅川貴央(高41回)



〒399-0005 松本市野溝木工 1-6-34
TEL.0263-25-5600 FAX.0263-25-3890
E-mail : asakawa-p@po.mcci.or.jp

磯部整骨院

磯部栄二(高10回)

〒390-0874 松本市大手4-8-13
TEL(0263)32-0342
FAX(0263)32-0767